

平成 29 年 美 郷 町 議 会 議 事 録

第 1 回 定 例 会 (第 3 号)

招集年月日	平成 29 年 3 月 3 日					
招集の場所	美 郷 町 役 場 議 会 議 場					
開 会 日 時 及 び 宣 告	開 会	平成 29 年 3 月 9 日 午前 9 時 30 分				
		議 長 西 嶋 二 郎				
	散 会	平成 29 年 3 月 9 日 午前 11 時 20 分				
		議 長 西 嶋 二 郎				
応招、不応 招議員及び 出席並びに 欠席議員 出席 12 名 欠席 0 名 凡例 ○ 出 席 △ 欠 席 × 不 応 招 ○△公務欠	議 席 番 号	氏 名	出 席 等 の 別	議 席 番 号	氏 名	出 席 等 の 別
	議 長 (12)	西 嶋 二 郎	○	5	藤 原 修 治	○
	副 議 長 (8)	安 田 勝 司	○	6	岩 根 和 博	○
	1	山 本 貢	○	7	山 本 幹 雄	○
	2	波 多 野 康 博	○	9	黒 川 民 次 郎	○
	3	福 島 教 次 郎	○	10	箕 根 正 一	○
4	栗 原 進	○	11	佐 竹 一 夫	○	

会議録署名 議員	7番	山本幹雄	8番	安田勝司
地方自治法第 121条によ り説明のため 出席した者の 職・氏名	職名	氏名	職名	氏名
	町長	景山良材	住民課長	高橋武司
	副町長	樋ヶ 司	健康福祉課長	木川士朗
	教育長	田邊哲也	産業振興課長	烏田正輝
	総務課長	小田運博	建設課長	赤穴 清
	企画財政課長	井上陽生	大和事務所長	難波博恵
	定住推進課長	岡先宏和	教育課長	漆谷千鳥
	出納室長	漆谷和彦		
職務により議会に出席 した者の職・氏名	議会事務局長 窪田英通 議会事務局員 大畑真紀			
議事日程	別紙のとおり			
会議に付した事件	別紙のとおり			
会議の経過	別紙のとおり			

平成29年美郷町議会第1回定例会議事日程

(第4号)

平成29年 3月 9日(木) 午前 9時30分 開会

順序	事 件
1	会議録署名議員の指名
2	追加議案の上程、説明 【予算案】 議案第29号 平成28年度美郷町一般会計補正予算(5号) 議案第30号 平成28年度美郷町住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算(第1号) 議案第31号 平成28年度美郷町簡易水道事業特別会計補正予算(4号) 議案第32号 平成28年度美郷町下水道事業特別会計補正予算(4号) 議案第33号 平成28年度君谷診療所特別会計補正予算(第1号) 議案第34号 平成28年度美郷町国民健康保険特別会計補正予算(第5号) 議案第35号 平成28年度美郷町国民健康保険診療所特別会計補正予算(第5号) 議案第36号 平成28年度美郷町後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)

(開 会 午 前 9 時 3 0 分)

●西嶋議長

おはようございます。

全議員出席であります。

これより本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、予めお手元に配布してあるとおりであります。

日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第127条の規定により7番・山本幹雄議員、8番・安田勝司議員を指名いたします。

日程第2、追加議案の上程、説明を議題といたします。

本日、8件の追加議案が提出されました。

議案第29号から議案第36号までの追加議案8件を一括上程いたします。

それでは議案第29号から議案第39号までの補正予算案について、順次提案理由の説明を求めます。

失礼しました。議案第29号から議案第36号までの補正予算案について、順次提案理由の説明を求めます。

●西嶋議長

番外、企画財政課長。

●井上企画財政課長

追加上程をさせていただきました議案第29号について、ご説明を申し上げます。議案第29号、平成28年度美郷町一般会計補正予算第5号。平成28年度美郷町の一般会計補正予算第5号は次の定めるところによる。歳入、歳出予算の補正、第1条、歳入歳出の総額から、歳入歳出それぞれ1億7441万5000円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ64億445万3000円とする。2、歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、第1表、歳入歳出予算補正による。繰越明許費、第2条地方自治法第213条第1項の規定により翌年度に繰り越して使用することができる経費は、第2表、繰越明許費による。第3条地方債の変更は、第3表、地方債補正による。平成29年3月9日提出、美郷町長 景山良材。

それでは補正5号について、本来であれば、第1表からご説明をさし上げるところでございますが、予算書のページを追っての説明とさせていただきます、最初に第2表繰越明許表の説明をさし上げたいと思います。7ページをお開きください。第2表、繰越明許費、款2、総務費、項1、総務管理費でございます。美郷町誇りのもてるふるさと事業、これにつきましては、平成28年度の先月2月8日付けで交付決定を行った事業の完成時期が本年11月となるため、繰越をしたいとふうに思っております。続きましてその下の段、個人番号カード交付事業、平成28年度個人番号カード交付事業補助金につきましては、マイナンバーカードの交付申請が当初見込みも少なく予算の年度内に執行が困難となっているため、また国、県においても同様に繰り越しが予定されることから、今回繰り越しをするものでございます。その下、款6、農林水産業費、項1、林業費、林道信喜線改良工事でございます。矢板

工事の施工箇所において、事前にボーリング調査を行う必要が生じ、年内の執行が困難となったものでございます。繰越額は、2220万でございます。その下でございます。土木費、2、道路橋梁費、町道二タ合線改良工事でございます。繰越額1410万円でございます。繰越の理由としましては、筆界未定地の予定地確定、買収手続に不測の日数を要したため、今年度の工事の発注が遅れ、年度内の完了が困難となったためでございます。その下、同様に道路橋梁費、町道連水線改良工事でございます。繰越額が2100万円、繰り越しの理由としまして、移転補償物件において、移転代替地の要望があり、その公聴並びに調整に不測の日数を要したため、年度内の完了が困難となったものでございます。その下、同様に道路橋梁費でございます。町道粕渕三瓶線通学路安全対策事業、工事でございます。繰越額1618万1000円、繰り越しの理由としましては、工事实施に伴う家屋事前調査において地元との調整に不測の日数を要したため年度内の完了が困難となったものです。その下、町道乙原築瀬線災害防除工事です。繰越額は1443万5000円です。繰り越しの理由につきましては、工事实施に伴う唯一の予定迂回路が平成28年災害において被災しました。通行規制及び工事实施が不可能となり、迂回路の復旧に不測の日数を要したため、年度内の完了が困難となったためでございます。続きましてその下、町道別府線側溝整備工事でございます。繰越額514万円でございます。繰り越しの理由、隣接民有地の境界について地権者より境界の復元、立会の要請があり、その対応に不測の日数を要したため年度内の完了が困難となったものでございます。その下、同様に道路橋梁費でございます。橋梁長寿命化事業浜原大橋の工場でございます。繰越額2300万円、繰り越しの理由としまして調査段階では、目視で発見ができていなかった損傷箇所が発見されまして、その設計、追加施工に不測の日数を要したため年度内の完了が困難となったものでございます。続きまして、款11、災害復旧費、1、農林水産施設災害復旧費、現年度の農業災害復旧工事でございます。繰越額は1000万円、繰り越しの理由としまして、工事の施工に伴う工事用資材の運搬路の選択に当たり、地元との調整に不測の日数を要したということでございます。続きまして、同様に款11、災害復旧費、項1、農林水産施設災害復旧費でございます。こちらは、繰越額でございます。3257万6000円、繰り越しの理由としましては、工事施工に伴う通行規制の協議に不測の日数を要したため、年度内の完了が困難になったものでございます。その下、同様に林道災害復旧工事でございます。繰越額は3027万6000円、繰り越しの理由、他事業用地の調整に不測の日数を要したため、年度内の完了が困難となったものでございます。最後、公共土木災害です。繰越額5270万円、繰り越しの理由としまして災害復旧に係る他事業用地に関する調査等で不測の日数を要したものでございます。以上13件、合計が2億4250万9000円でございます。それでは、歳入の説明に入りたいと思います。9ページ以降の歳入歳出の予算事項別明細書の説明について、増減額100万円を超えるもの、また、主なものについてご説明をさし上げます。9ページ、10ページは総括表でございます。説明には11ページ以降の内訳表を見ていただいて説明をさし上げたいと思います。それでは、11ページをお開きください。11ページ、歳入でございます。一番下、最下段です。款11、分担金負担金、項1、分担金、目3、土木費分担金です。説明欄にあります生活道路事業分担金生活道路の改良工事の減の見込みによる58万円の減額予定を

計上しております。12ページをごらんください。款11、分担金、同じように分担金負担金、項1、分担金、4、災害復旧費分担金、説明欄、現年発生農地農業施設災害復旧事業分担金でございます。これは農地災害の確定分が282万円並びに農業施設災害工事変更箇所確定分として減額マイナスの423万7000円を合わせて705万7000円の減額でございます。続きまして、その下の段、款11、同様に目1、民生費負担金でございます。説明欄、法人立保育所保育料、これは保育料の最終の算定見込による減でございます。370万3000円を減額をしております。13ページをご覧ください。下の段にあります款13、国庫支出金、項1、国庫負担金、目1、民生費国庫負担金の欄でございます。右の説明の欄から説明します。二段目の障害者自立支援給付金、これは介護給付費の減に伴います減額でございます。200万円を減じております。その2つ下、生活扶助費等負担金、生活保護費の見込み減による減額でございます。222万4000円を減額をしております。下から3番目になります。医療費扶助費負担金でございます。これも先ほど同様、生活保護における見込の減でございます。417万6000円を減額をしております。この下、節の3、児童福祉費負担金でございます。説明欄のところで保育所運営費負担金、こちらは人事院勧告を含めた平成28年度の公定価格表による再算定並びに3月の加算分を含むということで、349万7000円を増額をしております。また、その下の欄にあります被用者児童手当負担金、これは実績による減でございます。188万3000円を減額をしております。その下の段、節では1 公共土木災害復旧費負担金でございます。説明欄、現年公共土木災害復旧費負担金、これは平成28年度発生事業分の精査によるものが大きな要因でございます。1560万9000円を減額をしております。14ページをごらんください。款13、国庫支出金、項2、国庫補助金、目1、民生費国庫補助金でございます。節1、社会福祉費補助金の部分でございます。説明の欄、上から3段目並びに4段目、これ臨時福祉給付金の事業費と事務費について実績に合わせた見込み減ということです。488万4000円並びに124万2000円、合わせて612万6000円を減額としております。同じ中ほどにあります目3、土木費国庫補助金でございます。節につきましては、1 住宅費補助金、説明をご覧ください。地域住宅交付金、これは事業費の確定によるものの減額、677万円を減額をしております。その下の段、住宅・建築物安全ストック形成事業、これは主なものとしましては、耐震改修の促進事業計画の更新について見送りをするために、来年度見送るために今年減額をしまして347万円、減額をしております。一番下の枠になります。目7、農林水産業費国庫補助金のところでございます。ここには、節1、農山漁村地域活性化プロジェクト交付金が節1であります。説明欄につきましては同様な交付金、これは交付金の確定による減でございます。175万4000円を減額をしております。15ページをご覧ください。中段にあります。款14、県支出金、項1、県負担金、目1、民生費県負担金でございます。節は1 社会福祉費負担金、説明欄、上から二段目にあります。障害者自立支援給付金負担金、これも先ほどの国費と連動したものでございまして、100万円を減額をしております。併せてその2つ下、生活保護費負担金、これも先ほどの国と連動して60万円を減額をしております。一番下の款14、県支出金、項2、県補助金目1、総務費県補助金節1、総務管理費補助金でございます。説明欄U・Iターン住まい支援事業補助金、これ定

住用の空き家住宅の改修のものでございまして実績見込みの減によりまして250万を減額しております。その下、住み続ける中山間地生活サポート事業費補助金、これは自治会輸送の車両の購入を計画しておりましたが、実績としては購入しないということになりまして175万円を減額しております。16ページをご覧ください。款14、県支出金、項2、県補助金、目2、民生費県補助金でございます。節1、社会福祉費補助金、説明欄、福祉医療費補助金、福祉医療費に係る助成額の見込み減に伴いまして119万4000円を減額しております。続きまして、目4、農林水産費県補助金、節1、農業費補助金でございます。下から5つ目ですね。就農前研修費助成事業補助金、これは事業者の該当がないということで、減額をして144万減額しております。その下の欄、農業用ハウス復旧対策事業補助金、事業費の確定に伴います減、121万2000円を減額しております。その下の段、園芸産地再生担い手育成事業補助金これは県から基金として、リースハウスの維持管理のお金として県から支給されたもので、407万4000円を計上しております。17ページをご覧ください。款14、県支出金、項2、県補助金、目は5教育費県補助金でございます。節1、社会教育費補助金、中ほど二段目の結集島根の子育て協働プロジェクト補助金、これは、放課後クラブ等の、人件費の減が主な要因でございまして、285万9000円減額しております。同じく節1の農林水産費災害復旧費補助金でございます。一番最初にあります林道の災害復旧費補助金、これは事業費の内容の精査により、工事費、用地費の減によるものでございます。2409万3000円を減額しております。1つ飛んでです。農業用施設災害復旧費補助金、これは農業用施設8カ所の補助金確定によりまして1657万2000円を新たに計上させていただいております。18ページをご覧ください。3つ目の囲いになりますが款16、項1、寄付金、指定寄付金でございます。こちらについては、がんばれ美郷町指定寄付金ということで、件数の増による見込み増で120万を計上しております。1ページ飛びまして20ページをご覧ください。款19、諸収入、項7、雑入、目5、雑入、2番目の枠になります。節3、民生費雑入でございます。説明欄、福祉医療費高額療養費負担金、これにつきましては、保険者の負担部分の返還額として142万7000円を計上しております。その下、新予防給付マネジメント報酬、これ介護認定の認定数の減に伴いまして100万円を減額しております。一番下の地域支援事業利用者負担金、これは、この事業の利用者の見込みの減に伴いまして100万円を減額しております。21ページをごらんください。21ページ、款20、町債、項1、町債でございます。ここでの町債は、いわゆる町債の中ほどにあります。節区分ごとに集計されたものが第3表の地方債の補正での計上と連動しております。第3表の地方債の補正の要因はここでの説明に代えさせていただきたいと思っております。それでは、改めまして町債の目1、総務費から説明さし上げます。一番上です。節5、過疎対策ソフト事業過疎対策事業債を充てておりまして、減額は1320万でございます。これは定住ポイントの換金見込による減が1130万円減額、あと防災士の育成に係る費用については、見込みを減をしまして50万減額、そして地域活性化交付金を70万減額して総じて先ほど言いました1320万の減額としております。節6、定住支援住宅事業債、とこれも過疎対策事業債を充てとりまして定住用空き家改修分の見込みとして200万円を減額しております。節8、地域拠点施設整備事業債、これも過疎対策事業

債を充ております。粕渕の小さな拠点整備事業の事業実績に伴います減額で200万円減をしてしております。節9、大和荘整備事業債これも過疎対策事業債を充てしております。大和荘の基本設計の見送りによる減としまして、2990万円を減額しております。節10、地域支援対策事業債、この過疎対策事業債を充てとりまして、先ほど説明しました部分もありますが、自治会の輸送車両の執行なしということで170万を減額しております。続きまして、目2、民生費に入ります。1、地方改善事業債説明欄これも過疎対策事業債を充てとりまして、町道西中下線の改良工事の執行見込みによる減でございます。250万を減額しております。続きまして目4、農林債、節につきましては4、山村振興農林漁業特別対策事業債、これも同様に、過疎対策事業債充てとりまして、過疎債の充当率算定変えに伴います増ということで1040万計上しておます。続きまして、22ページをお開きください。同様に農林債でございますが節5、集落営農事業債、これも過疎事業債でございます、集落営農、都賀地区、惣森の格納庫、農機具倉庫の費用の実績の確定に伴いまして570万の減額でございます。続きまして、目5、土木債、節につきましては2番目の住宅建設事業債、説明欄、公営住宅建設事業債これは宮内団地1棟2戸分の改修に係る費用について、来年度に見送ったものによる減でございます。480万を減額しております。次、目6、消防債、節1、消防施設債これは同様に過疎債でございますが、防火水槽の設置に伴う入札差額による減額でございます、210万円を減額しております。節2、防災対策事業債、これは緊急防災・減災事業債を充てておりまして、小型ポンプ車2台を整備したと、この入札差金による減額をしております。190万円減額しております。3、過疎対策事業債、これも洪水ハザードマップの作成の見送りに伴います減で210万円を減額しております。続きまして、一番下の段ですね、目7、教育債、節3、スクールバス整備事業債、これはスクールバスの購入実績に伴います減額でございます。80万円減額しております。23ページの方ご覧ください。目8、災害復旧債、節1、農林水産施設災害復旧債、説明欄、現年補助災害復旧事業債、策定の精査に伴いまして復旧箇所25カ所を計上しておりましたが、5箇所に削減されまして3490万減額をしております。目11、商工債、節2、過疎対策ソフト事業債説明欄ではこちらも過疎事業対応で運用しておりましてこれは減額の要因としましては、合宿等の誘致事業補助の見込の減に伴います50万の減額です。目12、労働債、こちらは節1、過疎対策ソフト事業債でございます。説明欄におきましては、過疎対策事業債を充てておりまして、新たな雇用を創出する企業提案事業、こちらの方で見込みがなく減ということで510万円を減額をしております。続いて、歳出の説明に参ります。24ページをお開きください24ページ、款2、総務費、項1、総務管理費、目1、一般管理費、こちらの説明欄でございます。001一般管理費、この欄の下から3段目退職手当特別負担金これについては、今年度退職者分として改めて1062万1000円を計上させていただいています。25ページをお開きください。同様に総務管理費でございますが、目5、財産管理費説明欄001、財産管理費でございます。上から4段目ですね。その他委託費こちらの520万減額しております主な原因としましては耐震改修促進計画の更新事業の見送りということで、減額をさせていただいております。それからその次の2つ下ですね。基金元金積立こちらは716万3000円を計上しておりますが内訳につきましては、がんばれ美郷町寄付金の

120万。先ほど、園芸作物振興施設管理基金に407万4000円、それから平成28年度の町長の給与カット分等がですね。こちらの方に加えられております。次、003、予算施設管理費でございます。上から2つ目、施設管理関係委託費委託費、みさと館の保守料の軽減に伴いまして、実施分が下がって300万円減額をしております。26ページの方をお願いします。こちらは目を改めまして6企画費でございます。企画費の中の001、説明欄にちょっとページをまたいどりますが、説明の方は26ページの方でさせていただきます。その他委託費でございます。これは、大和荘の設計委託の部分の減額とあわせて定住ポイントの換金見込みの減額を合わせて3900万円減額をしております。002、定住推進費でございます。工事費下から2番目工事費のところでございますが500万円減額をしております。定住の空き家改修の工事並びに設計の方は30万円、工事費の500万円合わせて530万円減額をしております。次006新エネルギー推進費でございます。普通旅費のところ220万減額をしておりますが、これはこの一連の協議及び視察にかかわる旅費の減でございます。27ページをお開きください。嘱託員賃金これは地域おこし協力隊推進費にありまして、地域おこし協力隊の配備の実績に伴います減額でございます。940万円減額しております。続きまして、28ページをお願いします。目10、諸費の00、自治振興費でございます。中ほどにあります機械器具費、自治体輸送の車両の要望なしに伴います350万円を減額でございます。目12、電子計算費、説明欄002、電算共同処理費その他委託のところでございます。260万飛んで7千円を計上しております。これ島根セキュリティアーククラウドのですね。今年度実施しておりますがそのオプション部分をどうしても構築しなければいけないことで、改めて計上させていただきました。次、下の段003、美郷光ネット運営費その他委託費でございますが町内のですね、支障移転物件の増に伴います増額を300万円計上しております。少しとびまして、1ページの方をごらんください。款3、民生費項1、社会福祉費、目1、社会福祉総務費でございます。説明欄001、社会福祉総務費、3番目の他会計繰出、これは国保会計の繰り出を減額したものでございまして、487万円を減額しております。2つ降りまして004、介護保険費他会計繰出金、これも介護保険事業負担金の実績見込みに伴います減で、254万円を減額しております。その下の段006、臨時福祉給付金、一番最下段のその他補助金、これも458万4000円、これは見込による減でございます。32ページをごらんください。款3、民生費、項1、社会福祉費、目3、障害者福祉費説明欄、001、障害者福祉費でございます。下から2番目その他補助金でございます。障害者これは障害者福祉サービスのですね、事業者の新規開設に伴う改修補助金としまして、旧児玉製麺さんの工場の後ですね、邑智園さんが改修されるものについて補助をするものでございまして、この部分が1750万ですが、また、この項目の中に特別事業補助金というものがございまして、これが225万減額をしておりますので、この部分については、その差額として1725万を計上しております。その下の段、法律の規定による補助これは障害者自立の関係の支給給付のですね、見込による減でございます。294万円減額しております。次ページをご覧ください。款3、民生費、項1、社会福祉費です。先ほど、障害者福祉費と同様の欄でございますが、002特別障害者手当費法律の補助に規定による補助扶助、これも見込みによる減ということで114万円を減額をして

おります。続きまして目4、老人福祉費、説明欄につきましては、001老人福祉費でございます。一番下の段、他会計繰出金、後期高齢者医療特別会計の繰出金を502万7000円を減額をしております。002、在宅介護支援費でございます。人件費以外の部分で、事業費の関係が517万円ありまして、その他の事業も含めて、568万円を減額をするものがございます。次、003、老人措置費でございます。これは法律の規定による扶助のところが主な原因でございますが養護老人ホームの措置者に対する加算部分が増額になったために計上をしております。34ページをごらんください。款3、民生費、項2、児童福祉費、目2、児童手当費説明欄では001、児童手当費でございます。こちら実績によるものがございます。223万5000円を減額をしております。次ページをご覧ください。35ページです。款3、民生費、項2、児童福祉費、目3、母子福祉費、説明欄、002、児童扶養手当費、これも実績に伴います減額でございます。121万3000円を減額をしております。その下の枠です。款3、民生費、項3、生活保護費、目1、生活保護総務費、説明欄、001、生活保護総務費でございます。これは2段目の嘱託職員賃金雇用の見込み実績がありませんでして、204万円を減額をしております。続きまして、目2、扶助費、説明欄、001、扶助費でございます。これも法律の規定による扶助のところ、見込みによる減で主な要因としましてそこが700万円、減額をしております。36ページをごらんください。款4、衛生費、項1、保健衛生費目1、保健衛生総務費でございます。説明欄、001、保健衛生総務費、一番下のその中で一番下にあります他会計繰出金。これ簡易水道特別会計の繰出金の増額分でございます。796万1000円を計上しております。次ページをご覧ください。款4、衛生費、項1、保健衛生費、目4、診療諸費です。説明欄001、診療諸費、他会計繰出金、これは国民健康保険の診療所特別会計への繰出金。これを164万3000円減額をしております。38ページの方をごらんください。款5、労働費、項2、労働諸費、目1、労働諸費。説明欄、005雇用創出企画提案事業。こちら先ほどちょっとお話をしました事業の申請がなかったことに伴います507万円の減額でございます。下の段に移ります。款6、農林水産事業費、項1、農業費、目2、農業総務費でございます。説明欄、002農業施設管理費でございます。これは、大和農林水産物加工場の実施に伴います改修の工事の実績に伴います減で105万4000円を減額しております。目3、農業振興費、説明欄001、農業振興費でございます。これは一番下の段で、その他補助金で、736万2000円を減額しておりますが、主なものとしましては、農畜産物振興事業の補助金が567万8000円。合わせて半農半X支援事業補助金144万円。これは、実績に伴う減でございます。39ページをご覧ください。同様に、目3、農業振興費のところでございます。006集落営農育成事業。工事費、機械器具費の欄がありますが、これは実績に伴う減額でございます。554万3000円を減額しております。次、012、地域特産事業費、その他補助金とありますが、工場支援整備の事業の実績に伴います見込みの減として100万円を減額しております。40ページをご覧ください。引き続き、目3、農業振興費でございます。028、農村漁村地域活性化プロジェクト交付金事業。リースハウスの整備の事業実績に伴う減額でございます。大きな部分は、工事請負費の161万2000円でございます。合わせて171万8000円を減額しております。目5、農地費でござい

ます。説明欄、001、農地総務費、その他補助金のところ、148万9000円の減額をしております。中山間地のふるさと水と緑工事のですね、実績見込に伴います減額でございます。41ページをご覧ください。款6、農林水産事業費、項2、林業費。目につきましては、2の林業費、林業振興費でございます。説明欄につきましては、002、造林業費です。細目では、1539万7000円全体で、減額しておりますが、主なものとしましては、工事請負費の1512万4000円。内容としましては、公社造林の事業費の算定替えと入札減。もう1つは、合板製剤生産強化対策事業の面積の減と入札減に伴うものでございます。続きまして、42ページをご覧ください。一番下の段になります款7、商工費、項1、商工費、目、観光費のところでございます。説明欄001、観光費、ここは、合わせて、観光費では全体で182万5000円を減額しておりますが、各種団体補助金、それから、その他補助金。内容につきましては銀山街道のですね。振興協議会、みんなの田舎、合併等誘致事業等の実績の減に伴いまして、減額となっております。43ページの方をご覧ください。款8、土木費、項2、道路橋梁費。目2、道路維持費でございます。説明欄001、道路維持費。中でも施設管理委託、これにつきましては2月の積雪、除雪、倒木のために計上させてもらったことと、あと、予算策定以後のですね、積雪に対応するために、3339万7000円を計上させていただいております。目3、道路新設改良費でございます。説明欄001、道路新設改良費、こちらの大きな原因としまして、工事請負費でございます、生活道改良工事のですね。見込の減。それから西中下線のですね。事業実績に伴う減ということで、こちらの方は工事費で638万5000円を減額しております。1ページ飛んでいただきまして、45ページをご覧ください。款8、土木費、項6、住宅費、目2、住宅建設費でございます。説明欄、001、住宅建設費。工事費のところは1070万7000円減額しておりますが、宮内団地1棟2戸の工事について見送ったものが、要因でございます。46ページをご覧ください。款9、消防費、項1、消防費、目2、非常消防費でございます。説明欄につきましては、全ページにちょっとかかっとなりますが、001、非常備消防費でございますが、46ページところの方で説明させていただきます機械器具費。これが小型ポンプ車のですね。2台分購入の入札減に伴います189万5000円の減額でございます。それ1つ挟みまして、目5、災害対策費でございます。001、災害対策費その他委託料につきましては、ハザードマップの事業の見送り、それから213万2000円減額。その他補助金につきましては耐震診断改修実績の見送りから、228万4000円の減額をしております。続きまして、款10、教育費、項1、教育総務費。目1、教育委員会費、説明欄でございますが、002スクールバス管理費。下から3段目、修繕費でございます。これ修繕費の見込みがですね。予算額よりも少ないということで、142万円の減額をしております。同じく、目1、教育委員会費でございますが、次ページの方ごらんください。こちらにはですね。機械器具費です。これは、スクールバスの購入にあたり、入札に伴います減額ということで84万8000円を減額をしております。1ページに飛んでいただきまして、49ページですね。49ページをご覧ください。款10、教育費、項3、中学校費。目1、学校管理費でございます。こちらの001、学校管理費、下から二段目になります工事請負費でございます。これ邑智中学校のですね。キュービックの改修の見直しに伴います減でございます、124万2000円

を減額をしております。次ページ、50ページをご覧ください。目1、社会教育総務費、説明欄、001、社会教育総務費。中ほどにあります報償費です。これ、放課後児童クラブ等の報酬見込減に伴います135万6000円の減額でございます。同じくこの説明欄ずっとなぞって、次のページ54ページをご覧ください。その他、委託費でございます。225万3000円を計上しております。これは、銀山街道史跡指定に伴います測量委託の変更による増ということで、これが主なものでございまして210万3000円をこの中に含めております。52ページをご覧ください。一番下の最下段、款11、災害復旧費、項1、農林水産用施設災害復旧費でございます。目1、農業災害復旧費。説明欄、001、現年農業災害復旧費、二段目にあります工事費でございますが、先ほどちょっと話しましたが、普旧箇所が査定により、大幅に25カ所から5カ所に削減されたために、1000万円を減額をしております。53ページの方をご覧ください。同じく項目ですが、目が3、林業施設災害復旧費でございます。説明欄001、現年林道施設災害復旧費、工事費のところ4463万4000円減額しておりますが、事業内容の精査による減ということでございます。続きまして、その下の枠、款11、災害復旧費、項2、公共土木施設災害復旧費。こちら説明欄001、現年土木施設災害復旧費工事費のところでございます。工事査定に伴います事業内容の縮小、変更に伴います減として570万円を減額をしております。最後、款14、予備費、項1、予備費、目1、予備費。これは財政調整基金をこのたび500万円を取り崩したところの調整額として、81万2000円を予備費から減額をしております。歳出の方は、以上でございます。以上で歳出の方を終わって、8ページの方をお願いします。8ページに戻っていただきます。先ほど、8ページの方はですね。第3表、地方債の補正でございます。先ほど歳入の款20、町債におきまして、補正した記載の詳細はご説明をさせていただきました。起債の方法、利率、償還の方法には変更はございません。補正前の限度額合計が7億2770万。補正後の限度額が6億6900万円となり、起債限度額は9870万円減額をいたしました。以上で議案第29号の説明を終わります。ご審議の程、よろしくをお願いします。

●西嶋議長

議案第29号の説明が終わりました。ここで、10時40分まで休憩をいたします。

(休憩 午前 10時 20分)

(再開 午前 10時 40分)

●西嶋議長

それでは会議を再開いたします。初めに、執行部より発言を求められておりますので発言を許します。

●西嶋議長

番外、企画財政課長。

●井上企画財政課長

先ほど、第29号の予算の説明の際に、一番最後にですね。地方債の補正について合計額の方、補正前につきまして7億2770万。補正後の額をですね。間違えてお話ししましたが、正確には6億2690万。起債限度の差額につきましては1億80万円ということで、訂正して報告させていただきます。どうも申し訳ありませんでした。以上です。

●西嶋議長

それでは引き続き。議案第30号から説明を求めます。

●西嶋議長

番外、住民課長。

●高橋住民課長

上程になりました議案第30号について説明いたします。議案第30号、平成28年度美郷町住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算第1号。平成28年度美郷町の住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算第1号は、次に定めるところによる。歳入歳出予算の補正、第1条、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ235万9000円とする。2、歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、第1表、歳入歳出予算補正による。平成29年3月9日提出、美郷町長 景山良材。

補正の理由でございますが、貸付金の納付状況並びに県からの補助金の交付決定を受けて、歳入予算の調整を行ったものでございます。歳出の補正と予算総額の変更はございません。6ページをお願いいたします。歳入でございます。3科目で補正を行っておりますが、いずれも関連がございますので、読み上げた後に併せて説明させていただきたいと思っております。まず上の表。款2、県支出金、項1、県支出金、目1、住宅費県補助金1万8000円の増額でございます。中の表款3、繰入金、項1、他会計繰入金。目1、一般会計繰入金16万2000円の増額でございます。下の表、款4、諸収入、項1、雑収入、目1、納付金18万円の減額でございます。右列の説明欄の方ですが、県補助金の交付決定がありまして1万8000円の増額となりました。一般会計からの繰入金を同額を減額をしてございます。次に納付金の18万円の減額でございますが、貸し付けをしている方から納付金が、決算において歳入不足とならないよう、1月末時点での納付額を確実な額として計上させていただきました。そのため18万円の減額補正とさせていただきます、歳出予算との調整から、補てんとして一般会計から同額を繰り入れるものでございます。なおこの納付金につきましては、2月以降も納付があつてございまして、年度末までのところでは、予算決算委員会で説明させていただいたとおり、繰入金が必要なくなるよう、納付があると見込んでございます。ただし、あくまでも見込みでございますので、その点ご理解いただければと思います。歳入不足とならないように、慎重きしたことからこのような形での補正となりますが、よろしくをお願いいたします。以上で議案第30号の説明を終わります。ご審議の程よろしくをお願いいたします。

●西嶋議長

番外、建設課長。

●赤穴建設課長

それでは、上程になりました議案第31号についてご説明いたします。議案第31号、平成28年度美郷町簡易水道事業特別会計補正予算第4号、平成28年度美郷町の簡易水道事業特別会計補正予算、第4号は次に定めるところによる。歳入歳出予算の補正、第1条、歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ8027万8000円を減額し、歳入歳出予算

の総額を歳入歳出それぞれ3億1160万2000円とする。2、歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、第1表歳入歳出予算補正による。地方債の補正、第2条、地方債の変更は第2表地方債の補正による。平成29年3月9日提出、美郷町長 景山良材。

それでは内容について、ご説明をいたします。まず7ページをお願いいたします。2、歳入、款1、水道事業収益、項1、営業収益でございますが、ここにありますが、まず、目1の水道使用料、補正額が960万円の減額補正ということで計上しております。昨年12月までの実績によりまして、残りの、この3月までの推計をやりましたところ、相当、当初の予定に対しまして、減額になる見込みがあります。そのために、この度、補正を減額補正をするのであります。その昨年、一昨年、27、26の減額分が、約120万程度でしたが、今年度、27年度に、これうめまして、28年度の減額が、400万ぐらい、どうも減額になる見込みということで、収入の方、厳しく精査をして、この金額の減額補正の計上しております。それから、その下から2番目の表になります。款3の国庫支出金でございます。簡易水道事業のただ今、建設をしております工事ですが、当初、この事業につきましては、28年度で完了を目指すということで、当初予算にも計上しておりましたが、県及び国からの割り当てというものが、最終的に当初予定どおり来なかったために、島根県それから国の指導といいますか、計画によりまして、29年度も引き続きこの建設事業を実施するということで、当初予算にも29年度完了ということで、当初予算に計上させていただいておりますが、28年度分につきましては、この国庫支出金を減額するものであります。その下の款5で、繰入金でございますが、こういった料金収入等が減額になった関係上、一般会計からの繰入金を増額させていただくものであります。796万1000の増額であります。続きまして、8ページをお願いいたします。8ページ下の段、款7の町債でございます。建設事業に関係する起債の関係、過疎債につきまして、4940万事業費の減額に合わせまして、減額補正するのであります。これにつきまして、4ページのですね。起債の表を説明をいたしますので、4ページをお願いします。4ページ第2表、地方債の補正であります。起債の目的は簡易水道事業債。補正前の限度額が1億4080万。補正後の限度額が9140万ということで、減額の補正であります。起債の方法、利率、償還の方法については変更はございません。それでは、9ページへお願いをいたします。9ページは歳出の説明に入ります。まず、目1の簡易水道事業費でございます。補正額が240万3000円の増額であります。内訳としましては、説明欄にありますように、修繕費が主なものでございます。350万の修繕費ということでございます。したがって、先ほど収入の方で言いました、料金収入が減額になった関係上、財源内訳のその他欄、繰入金1235万8000円が増加となっております。その下の欄、目2の簡易水道事業の建設事業費の方でございます。補正額8283万3000円の減額。歳入の欄で、ご説明いたしましたように、全体事業費、割り当てが減額になりましたので、その関係上、工事費及び測量設計委託費等々、減額補正という形になっております。続いて10ページですが、10ページにつきましては公債費。款2の公債費の関係で、目2の利子15万2000円の増額補正ということになっております。以上が議案第31号でございます。よろしくご審議の程よろしくをお願いいたします。

それでは、引き続き、議案第32号についてご説明をいたします。議案第32号、平成28年度美郷町下水道事業特別会計補正予算第4号。平成28年度美郷町の下水道事業特別会計補正予算第4号は次に定めるところによる。歳入歳出予算の補正、第1条、歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ322万9000円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ2億6214万1000円とする。歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は第1表、歳入歳出予算補正による。地方債の補正、第2条、地方債の変更は第2表地方債の補正による。平成29年3月9日提出、美郷町長 景山良材。

それでは説明に移らせていただきます。7ページをお願いいたします。7ページ歳入の説明となります。2、歳入の款1、下水道事業収益、項1の公共下水道収益で、目1、下水道使用料。その他、その下の欄、項2の集落排水営業収益。それからその下、小規模集合の営業収益。それぞれ、下水道使用料、公共下水道は120万円の減。農業集落排水は130万円の減。小規模につきましては16万円の増額ということで、これも12月までの実績で検討いたしまして、精査した中で、見込みの数字を立てさせていただいております。その下の、款4、繰入金でございます。他会計からの繰入金。節の区分にありますように、1から次のページ、8ページの4まで、各公共下水道集落排水小規模合併浄化槽、それぞれ減額の補正となりまして合計補正額が246万5000円の減額補正ということで計上をしております。8ページは、繰越金ですが、続いて9ページお願いをいたします。款6の町債でございます。下水道債、補正額は70万円の増額補正ということでございます。これは節にありますように、特定地域生活排水小型合併浄化槽、市町村設置型の浄化槽の建設関係分で、起債の増額補正であります。4ページへ戻っていただきまして、起債の説明をいたします。4ページです。第2表、地方債の補正であります。起債の目的は、下水道事業債。補正前の限度額は1890万。補正後が、1960万の増額補正ということであります。起債の方法、利率、償還の方法については変更ありません。続きまして、10ページをお願いをいたします。10ページは歳出になります。それぞれ下水道事業費の中の目でいいますと、特定環境保全公共下水道。10ページは、運転費の事業費と、目2の建設事業費となっておりますが、その内、目1の補正額153万3000円。これにつきましては、説明欄で修繕費70万円と、消費税関係の公課費54万2000円の減額補正をしております。続きまして、11ページをお願いいたします。11ページは、項2の農業集落排水事業費でございます。目1の集落排水事業費、補正額は184万6000円。これにつきましては主なものは、光熱水費60万の減額もありますが、やはり同じように消費税125万2000円の減額補正で、トータル合計では184万6000円の減額補正ということであります。次の12ページをお願いをいたします。12ページは、特定地域生活排水処理事業。いわゆる市町村設置型の小型合併浄化槽ですけれども、運転費につきましては、目1の10万6000円の減。これは公課費の減が主なものでして、その下、目2の特定地域生活排水の建設事業の関係71万2000円。建設業の関係で、工事費が71万2000円増額。主なものでございます。その後、その下の5、個別排水処理、これも同じ小型合併浄化槽の維持管理部門でございますが、20万の修繕費の補正と、減額補正ということであります。13ページお願いをいたします。13ペ

ージは、償還利子の関係でございます。利子分につきまして13万6000円の減額補正ということで、計上させていただいております。以上が議案第32号の説明といたします。ご審議の程、よろしくお願いいたします。

●西嶋議長

番外、住民課長。

●高橋住民課長

上程されました議案第33号につきまして説明いたします。議案第33号、平成28年度君谷診療所特別会計補正予算第1号。平成28年度美郷町の君谷診療所特別会計補正予算第1号は、次に定めるところによる。歳入歳出予算の補正、第1条、歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ39万2000円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ487万円とする。2、歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、第1表、歳入歳出予算補正による。平成29年3月9日提出、美郷町長 景山良材。

この度の補正でございますが、最終の収支額の見込みによる補正となっております。それでは6ページをお願いいたします。歳入でございます。2、歳入、款1、診療収入、項1、外来収入でございますが、目1の国民健康保険診療報酬収入で、3万9000円の増額。目2の社会保険診療報酬収入で、10万円の減額でございます。いずれも、ここまでの実績から、年度末までの見込みを立て、補正をさせていただくものでございます。続いて、下の表、款4、県支出金、項1、県補助金。目1、保健衛生費補助金。33万1000円の減額でございます。こちらは補助対象経費の減額によりまして、補助額を見込んだものでございます。7ページをお願いいたします。歳出でございます。款1、総務費、項1、総務管理費、目1、一般管理費17万2000円の減額。表の右列、説明欄のとおり、診療所の開設日減による委託料の減額でございます。下の表、款2、医業費、項1、医業費、目3、医薬品衛生材料費。22万円の減額でございます。こちらは医薬品の購入費となりますけれども、ここまでの支出額から、最終の支出を見込んで減額としてございます。なお診療所において、ジェネリック医薬品をお勧めいただいております、その関係で多少医薬品代が減少しているところでございます。以上で議案第33号の説明を終わります。ご審議の程、よろしくお願いいたします。

続いて、上程されました議案第34号につきまして説明いたします。議案第34号、平成28年度美郷町国民健康保険特別会計補正予算第5号。平成28年度美郷町の国民健康保険特別会計補正予算第5号は、次に定めるところによる。歳入歳出予算の補正、第1条、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ50万2000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ8億25万9000円とする。2、歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、第1表、歳入歳出予算補正による。平成29年3月9日提出、美郷町長 景山良材。

今回の補正でございますが、最終の収支額見込みによる補正でございます。なお国保特会につきましては、予算科目が非常に多くございますので、補正額の低いもので、最終の精査により減額するもの。それから歳出予算において、予算の増減がなく、財源の変更のみ行う

ものについては、説明を省略させていただきたいと思いますので、ご理解いただきますようお願いいたします。それでは8ページをお願いいたします。歳入でございます。款、1国民健康保険税、項1、国民健康保険税、目1、一般被保険者国民健康保険税1684万2000円の増額。各区分ごとの補正額内訳につきましては、説明欄のとおりでございますので省略をさせていただきます。続いて下の方、目2、退職被保険者等国民健康保険税311万4000円の減額でございます。こちらも各区分ごとの補正額の内訳につきましては、説明欄のとおりでございます。この国保税につきましては、昨年7月に本算定を行い、調定額につきましては、都度変更しておりますが、予算額につきましては、最終のところでは補正をさせて頂くものでございます。9ページ、お願いします。下段の表でございます。款5、国庫支出金。項1、国庫負担金でございますが、目2の療養給付費負担金で3023万8000円の減額。内訳として、3区分ございますが、それぞれ説明欄のとおりでございます。目3の特定健康診査等負担金が61万円の増額。それぞれ変更交付決定等によるものでございます。10ページをお願いします。上段の表、款5、国庫支出金。項2、国庫補助金。目1、財政調整交付金でございます。補正額837万8000円の増額でございます。内容としまして、説明欄にございますように、普通調整交付金が827万8000円の増額。特別調整交付金が10万円の増額でございます。この特別調整交付金につきましては、保険者努力支援制度の創設によりまして、本来29年度からになりますけれども、その前出し分を見込んでのものでございます。2段目の表、款6、療養給付費交付金、項1、療養給付費交付金、目1、療養給付費交付金で1319万1000円の増額でございます。説明欄にございますように、退職者医療分で1096万1000円。27年度の過年度分で223万円がそれぞれ交付決定による増額でございます。3段目の表、款7、前期高齢者交付金、項1、前期高齢者交付金、目1、前期高齢者交付金1593万3000円の増額でございます。これは前々年度、平成26年度分の精算交付によるものでございます。11ページをお願いします。上段の表、款8、県支出金、項1、県負担金、目2、特定健康診査等負担金、61万円の増額。28年度の交付決定によるものでございます。2段目の表、款8、県支出金、項2、県補助金、目1、財政調整交付金250万6000円の減額。後期高齢者支援金、介護納付金の減額に伴うものでございます。3段目の表、款10、共同事業交付金、項1、共同事業交付金、目1、共同事業交付金1414万9000円の減額。内訳は説明欄にございますが、いずれも変更交付決定により減額を行うものでございます。12ページをお願いします。上段の表、款13、繰入金、項2、他会計繰入金、目1、一般会計繰入金で487万円の減額でございます。内訳は説明欄のとおりでございますが、保険基盤安定制度から出産育児一時金につきましては、交付決定及び実績見込によるものでございます。基準超過費用につきましては、予算不足を補てん分を減額するものでございます。続いて、下段の表、款15、諸収入、項4、雑入でございます。目1の一般被保険者第三者納付金で11万4000の減額。目2の退職被保険者等第三者納付金で10万円の減額。いずれも実績見込みによるものでございます。目5の雑入で13万3000円の増額。27年度の超過高額医療費共同事業剰余金が、この雑入の内容でございます。13ページをお願いします。歳出でございます。最下段の表から説明させていただきます。款2、保険給付費、項2、高額療養費。目1、一般被保険者

高額療養費208万3000円の増額。高額医療費の増加によりまして、予算不足が見込まれるため、増額をお願いするものでございます。14ページにつきましては、財源の更正と実績見込による減額のみですので、説明を省略させていただきます。15ページをお願いします。下段の表、款7、共同事業拠出金。項1、共同事業拠出金でございます。目1の共同事業医療費拠出金で7万5000の減額。説明欄にございますように、共同事業医療費及び保険財政の共同安定化事業の拠出金でございまして、いずれも、確定見込による減額でございます。目2、その他共同事業拠出金で2000の減額、こちらも確定見込によるものでございます。16ページをお願いします。下段の表、款8、保健事業費、項2、保健事業費でございます。目1の保健衛生普及費で118万円の減額。説明欄にございますように、嘱託賃金など、各予算の節で精査による減額でございます。以下、目2の疾病予防費、目3の健康づくり推進事業費においては、実績見込により、それぞれ減額するものでございます。17ページをお願いします。款9、基金積立金、項1、基金積立金、目1、国保基金積立金9万2000円の減額でございます。今年度、利息が8000円ほどでしたので、不用額を減額するものでございます。以上で議案第34号の説明を終わります。ご審議の程、よろしくお願いいたします。

続いて、上程されました議案第35号について説明いたします。議案第35号、平成28年度美郷町国民健康保険診療所特別会計補正予算第5号。平成28年度美郷町の国民健康保険診療所特別会計補正予算第5号は、次に定めるところによる。歳入歳出予算の補正、第1条、歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ459万3000円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ8559万2000円とする。2、歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、第1表、歳入歳出予算補正による。平成29年3月9日提出、美郷町長 景山良材。

この会計は沢谷診療及び比之宮出張所を含んだ大和診療所分の会計となっております。最終の収支額見込みにより補正を行っております。6ページをお願いいたします。歳入でございます。款1、診療収入、項1、外来収入でございます。目1の国民健康保険診療報酬収入で10万円。目2の社会保険診療報酬収入で21万5000円の増額としております。その下、目3の後期高齢者診療報酬収入で252万3000円の減額。目4の退職者診療報酬収入で、14万円の減額としております。いずれも、ここまでの収入実績から年度末までの収入見込みを立てまして算定し、補正を計上させていただいております。続いて、中ほどの表、款2、繰入金、項1、他会計繰入金、目1、一般会計繰入金164万3000円の減額でございます。歳出予算が減額の見込みとなることによるものでございます。下段の表、款6、国庫支出金。項1、国庫補助金、目1、総務費国庫補助金。60万2000円の減額でございます。今年度、大和診療所において、超音波診断装置を購入しましたが、入札減により購入額が減額となりましたので、補助金についても減額をするものでございます。7ページをお願いします。歳出でございます。款1、総務費、項1、総務管理費、目1、一般管理費392万5000円の減額でございます。主なものとしましては、日々雇用の臨時職員の出勤実績見込による減額。需用費も実績見込による減額。その他使用料につきましては、在宅酸素を使用する場合の使用料でございますが、対象者が少なかったため、実績見込により

減額としております。機械器具費につきましては、医療機器の入札減によるものでございます。下の表、款2、医業費、項1、医業費でございますが、医療用消耗品費で50万円、医薬品衛生費で16万8000円をそれぞれ、最終見込みとして減額するものでございます。以上、議案第35号の説明を終わります。ご審議の程、よろしくお願いいたします。

続いて上程されました議案第36号につきまして説明いたします。議案第36号、平成28年度美郷町後期高齢者医療特別会計補正予算第3号。平成28年度美郷町の後期高齢者医療特別会計補正予算第3号は次に定めるところによる。歳入歳出予算の補正、第1条、歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ153万8000円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ1億8669万2000円とする。2、歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、第1表、歳入歳出予算補正による。平成29年3月9日提出、美郷町長 景山良材。

今回の補正でございますが、最終の収支見込みによります補正でございます。それでは6ページをお願いいたします。歳入でございます。款1、後期高齢者医療保険料、項1、後期高齢者医療保険料でございます。目1の、特別徴収保険料で210万9000円の減額。目2の普通徴収保険料で226万1000円の増額。この普通徴収分につきましては、説明欄にございますように、現年分が205万6000円。滞納繰越分で20万5000円がそれぞれ増額でございます。いずれも保険料の最終見込みによる補正でございます。中段の表、款3、繰入金、項1、他会計繰入金、目1、一般会計繰入金。補正額502万7000円の減額でございます。これは説明欄にございますように、事務費、保険基盤安定制度及び療養給付費負担金の繰入金がそれぞれ減額となったものでございます。事務費につきましては、後期会計全体の運営費の減額によるもの。保険基盤安定制度及び療養給付費分につきましては、いずれも負担金の収入確定見込によるものでございます。下段の表、款5、雑入、項4、雑入、目3、雑入でございます。333万7000円の増額でございます。この雑入の内訳としましては、平成27年度の療養給付費負担金及び保険料等負担金の精算交付によるものが、353万3000円の増額となっております。健康診査等事業費の変更に伴うものが、19万6000円の減額となったものもあります。合わせて333万7000円の増額補正とさせていただきます。7ページをお願いします。歳出でございます。款1、総務費、項2、徴収費、目1、徴収費、7万1000円の減額でございます。保険料通知書等の印刷に係る経費について、実績見込みにより減額とするものでございます。中の段の表、款2、後期高齢者医療広域連合納付金、項1、後期高齢者医療広域連合納付金、目1、保険料等負担金127万1000円の減額。広域連合からの負担金の変更によるものでございます。下の表、款4、健康診査等事業費、項1、健康診査等事業費、目1、健康診査等事業費。19万6000円の減額でございます。内訳としまして、7ページと8ページの説明欄にありますように、需用費、役務費、委託費について、支出見込の精査からそれぞれ減額としてございます。以上で議案第36号の説明を終わります。ご審議の程、よろしくお願いいたします。

●西嶋議長

全議案の説明が終わりました。

以上で本日の議事日程はすべて終了いたしました。
次の会議は、来週、13日月曜日定刻より開きます。
本日はこれもちまして散会といたします。
ご苦労さまでした。

(散 会 午 前 1 1 時 2 0 分)